

最先端の科学技術に触れる施設見学・研修会 2016 のご案内

科学技術団体連合

科学技術団体連合*では、日ごろ小学生、中学生、高校生に接していらっしゃる先生方に最先端の科学技術に直に触れ、ご理解、ご関心をより一層高めていただき、学習指導の一助になれば幸いと考え、加盟機関等の施設見学会を企画しております。

今年は8月1日(月)に大阪大学レーザーエネルギー学研究センター並びに三菱重工(株)神戸造船所二見工場の見学・研修を企画しました。

大阪大学レーザーエネルギー学研究センターは1972年に工学部レーザー工学研究施設として発足以来、40余年にわたる歴史を有し、レーザー核融合研究などわが国におけるレーザー研究のパイオニアの役割を果たしてきました。その激光XII号は国内唯一、1983年に完成した世界でも有数の大型レーザー実験装置ですが、今日までに、一億度を超える高温プラズマの生成、レーザー爆縮による固体密度の600倍を超える高密度圧縮の達成など、レーザー核融合研究における先駆的な成果を上げています。

三菱重工二見工場ではITER(イーター)用大型超伝導コイルの製作状況を見学します。

ITER計画は、核融合エネルギーが科学的・技術的に成立することを実証する超大型国際プロジェクトであり、現在南フランスに核融合実験炉を建設中です。この中で、超伝導コイルは最も重要な構成機器で、大きさは17m×9m、重さ310トンに達するD字型コイルが19個(予備品1個を含む。)必要です。日本とEUが分担して製作しています。このコイルはITERの構成機関である国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構の指導のもと製作が進められているものです。

以上の見学・研修は理科が担当教科でない先生方も大歓迎です。

対象 小学校・中学校・高等学校の先生方

20名程度(応募者数によりご希望にお応えできない場合があります)

日時 平成28年8月1日(月)

スケジュール(予定)

- 9:40 大阪モノレール「阪大病院前」駅集合
- 10:00 大阪大学レーザーエネルギー学研究センター 見学
<http://www.ile.osaka-u.ac.jp/jp/index.html>
- 11:30 大阪大学 出発
- 13:00 三菱重工業(株)神戸造船所二見工場 到着
<http://www.mhi.co.jp/company/organization/kobew/>
昼食
- 13:30 概要説明
①神戸造船所 紹介
②核融合の取り組み紹介
- 14:15 二見工場見学
①TF コイル構造物
②巻線
- 15:30 質疑応答・御講評
アンケート等
- 16:10 三菱重工業(株)二見工場出発
- 17:30 解散(バスで移動)
三ノ宮駅経由新神戸駅を予定
※大阪モノレール「阪大病院前」駅には戻りません

応募締切 **7月13日(水) 17:00 まで**

参加費 無料(集合場所までの交通費は各自でご負担いただきます)

参加連絡 募集締切後1週間以内に、応募者全員の方のご登録メールアドレスあてに事務局から募集結果(及び最終スケジュール)をメールします。

事務局からの連絡は、全てメール配信の予定です。

申し込み方法 メールに以下の項目をご記入の上、送信ください。

あて先： dantairengou@tsukuba-banpaku.jp

※全て必須項目※

メールタイトル：施設見学・研修会申込

(タイトルが違くと届かない場合があります、ご注意ください)

本文記入事項： ①お名前 (漢字・ふりがな)

②学校名

③担当教科

④メールアドレス

⑤電話番号 (自宅および携帯)

⑥住所 (自宅) 〒

※1通のメールで複数の方が応募される場合は、一名ごとに①～⑥の項目をご記入ください。

※ご記入頂きました個人情報、施設見学会事務及び団体保険のみに使用いたします。

※都合によりご参加をお断りする場合がございます、ご了承ください。

ご不明点は科学技術団体連合事務局へお問い合わせください。

問合せ先

科学技術団体連合事務局

公益財団法人つくば科学万博記念財団 永井

TEL / FAX : 03-6240-1413

<mailto:dantairengou@tsukuba-banpaku.jp>

※「科学技術団体連合」は、平成2年に「科学技術振興の活性化に関する諸事業を、会員相互の連携・協力の下実施し、もってわが国における科学技術の振興及び普及啓発の推進に寄与する」ことを目的に設立されました。現在は科学技術関係の国立研究開発法人、財団法人、社団法人等約70団体が加盟しています。